

第31回技能グランプリ審査講評

ペイント仕上げ

競技主査 井岡重政

厚生労働省・中央職業能力開発協会・(一社)全国技能士会連合会主催の第三十一回技能グランプリが、セントレア国際空港近くの愛知県国際展示場で、二月十九日から四日間、開催されました。

新型コロナウイルスの影響により、首都圏をはじめ愛知県にも二度目の緊急事態宣言が継続される中で開催になりました。

愛知県広告美術業協同組合の池上理事長をはじめ同組合の皆様には、準備から撤去まで献身的にお手伝いいただき、コロナによる大変な状況下ではありましたが、スムーズな運営になりました。

残念ながら二名が欠席されましたが、ペイント四名、シート九名の参加を得ました。選手諸氏の勇氣と熱意に敬意を表すると共に、感謝申し上げます。ペイントの選手確保の課題は今回も解消できませんでした。



愛知組合による設営

今回のテーマは、「ニッポンを元気にする」。新型コロナウイルス感染症拡大により生活が大きく変貌し経済的にも大きな影響を受けている今回は、「食」・「旅」・「技」等の何れかを対象に取り上げ、その魅力を紹介することで日本を元気にする作品を制作すること。そこで七福神など神頼みの物が二点、富士山の入った物がシートも含めると三ポイント、新型コロナウイルスの何か掴み所の無さを反映したようか、汚れに見誤りそうでした。

タイトルは大ききレイアウト自由でした。全体として課題にもあるように、ロゴタイプ化に工夫が欲しかったと思います。今ひとつ気になったのは、第三十一回技能グランプリロゴマークの「白マド」について、競技委員と選手に見解の齟齬がありました。次回に向けて再考訂正したいと思えます。

金賞 大園望氏
前回(銀賞)に続いての金賞狙いの参加でしょうか。人は願ひごとを「神頼み」しますが、神様たちも「人頼み」したので、暗に人の力を信じ、努力を期待する作品かと思われまふ。しかし人間が七福神に頼っている図に見えました。

中心部分のブルーからグリーンのぼかしに少し

の色が白ぼけてしまったことで、指先のあたる白の放射線の部分の冴えが無くなりました。コピーの文字の色と大きさに工夫がほしかったです。デザインは、従来から多くみられるレイアウトで斬新さが感じられなかつたことも残念でした。

興静岡県に絞り込んだ冒險的な作品でした。そのことが、観光ポスターのようになさってしまいました。静岡県の地図をブルーで描いていますが、飛行機と富士山に隠された部分が静岡県の地図の連想を妨げてしまいました。それによって画面が散漫になってしまいました。

最後に前回を含め、全体として作品がシートに比べ「引き締まり」に欠けるようです。レタリングの重要性を今一度見直し、優れたレタリングが作品を引き立てることを考えていた方がいいです。

下部、黒シート抜き加工は裏紙の付いた状態で始まりました。長さもあつてか少しヨレてしまいました。貼り込みで上手く挽回してしまいました。図柄に関してはシートの性質と色をよく理解し、下地・輪郭・動きを表現するライン等をとて効果的によく加工・施工し、鮮やかな美しい作品が完成しました。

斜体だけでは少し安易すぎるのではないかと感じました。

優秀賞 小嶺成尚氏
全体的に明るい色使いで、子供が元気に遊び、桜が咲き、青空に眩しい太陽！明るく元気な日本に思いを込めた可愛いデザインの作品です。

ベースは大きく二つに分け、青と黄色の曲線部分は突き合わせ貼りとし、子供は黒い縁で浮き立たせています。タイトルは左下に配し、コピーを上に乗せたアイデアです。

無彩色系でも全体的に柔らかい雰囲気と立体感で面白い作品は出来るので、もともと想像力を豊かに、またチャレンジしてください。

村野悟己氏
画面ベースは上段を黄色、下段を茶色で分けて、左上にタイトル、下段にコピーを配置し、主に右側にスポーツをする姿を図柄にして全体をまとめた作品です。

粘着シート仕上げ

競技主査 中川知明

金賞 三浦洋介氏
画面いっぱい夜空に四つの星座を上げ、左上部にタイトル、対称的に右下にコピーを置き、左下には黒系で大地を表しているのか？安定感を増しています。

まず全体を濃淡の二色のブルーで重ね貼りし、上側の濃いブルーに白マーカーを使ってフリーハンドで星座の絵柄を描く。そして絵柄を描いた濃いブルーのみをラインカットし、下側の薄いブルーが出てくるように剥がします。

この時、切り込みすぎた。人間の手に変わって機械がそれに取って代わるAI時代を反映したのになりました。SUPPとPORTとコピーの文字の透けを無くす為、白で押さえ、その上に色をのせる作業に技能士(職人)の手間を惜しまない姿を見せてもらいました。

星座のラインは濃淡二枚とも抜いてしまい、要所所に色付けした☆マ

裏面には黒色シートを全面に貼って抜き加工として裏から色付けをするオーソドックスな手法です。

画面右上下四分の一くらいにタイトルとコピーを一体化させ、張り出しを持たせました。その下から画面左側に大きく描かれた北斎の波！

黒ベタから抜き加工という単調に見えるが、光琳の渦巻から北斎の大波に

興静岡県に絞り込んだ冒險的な作品でした。そのことが、観光ポスターのようになさってしまいました。静岡県の地図をブルーで描いていますが、飛行機と富士山に隠された部分が静岡県の地図の連想を妨げてしまいました。それによって画面が散漫になってしまいました。

最後に前回を含め、全体として作品がシートに比べ「引き締まり」に欠けるようです。レタリングの重要性を今一度見直し、優れたレタリングが作品を引き立てることを考えていた方がいいです。

下部、黒シート抜き加工は裏紙の付いた状態で始まりました。長さもあつてか少しヨレてしまいました。貼り込みで上手く挽回してしまいました。図柄に関してはシートの性質と色をよく理解し、下地・輪郭・動きを表現するライン等をとて効果的によく加工・施工し、鮮やかな美しい作品が完成しました。

斜体だけでは少し安易すぎるのではないかと感じました。

優秀賞 小嶺成尚氏
全体的に明るい色使いで、子供が元気に遊び、桜が咲き、青空に眩しい太陽！明るく元気な日本に思いを込めた可愛いデザインの作品です。

ベースは大きく二つに分け、青と黄色の曲線部分は突き合わせ貼りとし、子供は黒い縁で浮き立たせています。タイトルは左下に配し、コピーを上に乗せたアイデアです。

無彩色系でも全体的に柔らかい雰囲気と立体感で面白い作品は出来るので、もともと想像力を豊かに、またチャレンジしてください。

画面ベースは上段を黄色、下段を茶色で分けて、左上にタイトル、下段にコピーを配置し、主に右側にスポーツをする姿を図柄にして全体をまとめた作品です。



愛知組合による設営

金賞 大園望氏
前回(銀賞)に続いての金賞狙いの参加でしょうか。人は願ひごとを「神頼み」しますが、神様たちも「人頼み」したので、暗に人の力を信じ、努力を期待する作品かと思われまふ。しかし人間が七福神に頼っている図に見えました。

中心部分のブルーからグリーンのぼかしに少し

星座のラインは濃淡二枚とも抜いてしまい、要所所に色付けした☆マ

裏面には黒色シートを全面に貼って抜き加工として裏から色付けをするオーソドックスな手法です。

画面右上下四分の一くらいにタイトルとコピーを一体化させ、張り出しを持たせました。その下から画面左側に大きく描かれた北斎の波！

黒ベタから抜き加工という単調に見えるが、光琳の渦巻から北斎の大波に

無彩色系でも全体的に柔らかい雰囲気と立体感で面白い作品は出来るので、もともと想像力を豊かに、またチャレンジしてください。

画面ベースは上段を黄色、下段を茶色で分けて、左上にタイトル、下段にコピーを配置し、主に右側にスポーツをする姿を図柄にして全体をまとめた作品です。

画面は都市と緑の大地に桜が咲き、富士山と青い空を描いたスケールの大きな作品です。これだけの絵柄を全面に突き合わせ、しかも美しく仕上げることがかなりの作業量と時間が必要です。

出場三回目の寺島さん